

広島県がん対策推進協議会 第2回がん患者支援部会 議事録要旨

- 1 日 時 平成21年1月29日(木) 18:30~20:00
- 2 場 所 県庁北館2階 第3会議室
- 3 出席委員 岡崎部会長, 影本委員, 高野委員, 佐伯委員, 佐々木委員, 高田委員, 西本委員, 野村委員, 山内委員
- 4 議 題 (1) がん患者団体, イベント情報等の掲載について
(2) 拠点病院の診療情報等の公表について
- 5 担当部署 広島県健康福祉局保健医療部医療政策課医療支援グループ
電話(082)513-3063(ダイヤルイン)
- 6 会議の内容

がん患者団体, イベント情報等の掲載について

- 団体の掲載要件については, がん患者団体・患者支援団体の掲載要件であり, その他の団体については, 団体についての申請は必要ない。イベントの掲載希望者はその都度掲載申請書を提出する。
- イベント情報については, 部会に諮らず, 県が要件を満たしていると判断するものについては, 掲載を行う。
- 情報の掲載申請の方法を出来るだけ簡単にしたい。団体の掲載申請があればどういった団体かは分かるのだから, あとはその都度イベント情報を出せば良いという方法にしたい。それから電子メールやダウンロード等によるシステム化をしたい。ただ, 郵送しないと困る場合もあるでしょうから, 申請書は郵送で, 資料やチラシなどはFAXで送るなどの方法もある。
- 患者団体については, NPO法人だからということではなく, 県内に活動の拠点があるということで掲載の可否を決定する。全国的な組織であっても県内に活動の拠点があつて, 実態があつて, 県内で組織された団体であれば県民に対して情報提供を行う。
- 行政が実施するセミナー等についても掲載する。
- 掲載された患者団体については, 1年に1回を目処に掲載情報の更新を行うべき。昨年度実施したヒアリングのような場を年1回開催するという方法をとれば, 県の施策にも反映できるので, むしろ積極的にするべき。そうすれば患者団体の実態把握もできる。
- 要件のうち, 団体の定款・規約等の規定の有無については, 地域でやっている患者会などではきっちりとしたものはないのではないのか。そのあたりはかなり柔軟に対応すべき。
- 患者団体であれば, ある程度の約束事は持っていると思われる。
- 患者団体としての規約・定款などがなくても, 申し合わせ事項などを作ってもらおうよう事務局から働きかけを行うことが望ましい。
- 患者団体など住民の自治団体は自己統治のために内部のルールを作る必要がある。それに加えて, 非営利性, 非宗教性, 非政治性, 反社会性, 公益性などが必要。

- 患者団体のホームページ掲載に係る審査については、立ち上げの段階は部会を開催して審査する。その後の手続きについては簡易に承認する方法を検討する。
- 不適切な団体を削除する場合は、部会での決定を待つと時間がかかるため、事務局の方で削除すべき。

拠点病院の診療情報の公表について

- ある病院で手術をして他の病院に転院した場合は、最初に手術をした病院が手術をした日からカウントして5年生存率を算定する。院内がん登録を積極的に進めており、診療科から手紙や電話をかけて生存確認などを行っている。
- 拠点病院にかかる前にどこの病院を経たのかなど、患者ごとに事情が異なるため、一概に5年生存率だけを根拠に助かる助からないが決まる訳ではない。
- やはり患者としては5年生存率や標準治療の実施状況については気になる場所である。
- 医学の進歩は早く、5年生存率となると5年間のタイムラグがあるため、見る側もそのあたりを考慮した上で見る必要がある。単に5年生存率が良い悪いだけで病院を選択をすることが正しいかどうかという問題がある。
- どこの病院がどうなのか、当然どういうステージなのかということが違うが、なるべく早く5年のデータが揃った時点で掲載して欲しい。また、そのデータの見方についてもきっちり書く必要がある。5年生存率などは患者から見た医療機関情報の根幹の部分であり、外すことはできない。
- そういった患者サイドのニーズについては拠点病院の会議の場などで話をしたい。
- 病院によっては個別のデータを出しているところもあるが、病院側で良いデータだけ取っていることもあり、統一基準での公表を進めて欲しい。
- 希少種のがんについても情報を載せて欲しい。
- 県内の病院だけでは希少種のがんに関する情報を載せるのは難しい。全国規模でどの病院では希少種のがんを取り扱っているなどの情報を載せてはどうか。
- 各拠点病院ごとに得意分野はどこかといった紹介があったら分かりやすい。

その他

- がん患者団体による相談事業は患者にとって医学的な情報以外の魂の痛み（スピリチュアルペイン）に対するケアとして非常に重要な役割を担っている。今後も取組みを進めて欲しい。
- 行政、拠点病院だけでなく、患者団体等が中心となって県民への情報提供などをより活発に行うべき。
- 次回部会は3月下旬に開催予定。

7 会議の資料名一覧

- 資料1 ひろしまのがん情報ホームページ掲載内容（案）
- 資料2 がん情報ホームページへの掲載内容等について
- 資料3 広島県がん情報ホームページ掲載要件（案）
- 資料4 拠点病院における診療情報（現況報告書抜粋）